

令和元年度採択企画 中間評価総合コメント

機関名:独立行政法人国立高等専門学校機構旭川工業高等専門学校

企画名:自然豊かな大地からの逸材発掘プロジェクト「北海道ジュニアドクター育成塾」

総合評価コメント:

受講生一人一人の特性等に応じた活動が、ICTを活用する等北海道の広域性を考慮した方法により、また学内の連携体制により展開されており、一定の成果が期待できる。今後に向けては、幅広い分野での学びや研究活動を学外の教育機関や企業との連携強化等により発展させていきたい。

機関名:国立大学法人新潟大学

企画名:自然と人の共生を科学する新潟ジュニアドクター育成塾

総合評価コメント:

教職大学院生をメンターとして配置する等丁寧なサポート体制をとるプログラムであり、研究テーマの設定において受講生の自発性を尊重するプロセスを組み入れる等、プログラムの改善にも努めている。今後に向けては、実施機関の強みを活かすとともにオンラインやハイフレックス型で実施する講座の拡充や実習の整備等からプログラムのブラッシュアップに努めていきたい。

機関名:国立大学法人信州大学

企画名:STEAMの資質能力を持った次世代イノベーター育成教育プログラム

総合評価コメント:

遠方でも受講生が学ぶことができるよう活動の拠点やICT環境を整備し、また教育委員会・企業との連携やメンターの配置等実施体制を整え、受講生相互の学び方と個の学び方に工夫のあるプログラムである。今後に向けては、第一段階と第二段階の目標水準の系統性をさらに高めた取組や学内連携のさらなる拡充に期待したい。

機関名:独立行政法人国立高等専門学校機構舞鶴工業高等専門学校

企画名:多自然居住地域における理工系人材の発掘と世界に羽ばたく人材育成プログラム

総合評価コメント:

「ジュニアドクター育成塾推進会議」を核に運営体制を構築し、関係者間で情報を共有しながらプログラムを推進している。今後に向けては、受講生一人一人の個性や特性を丁寧に把握し、より一層深化伸長できるよう、発展的な活動を具体的に進めていきたい。

機関名:国立大学法人広島大学

企画名:広島ものづくり革新的イノベーション未来科学者リーダー育成プログラム

総合評価コメント:

課題解決型のものづくりを活動の核に据え、グループ単位の活動を柱とした取組が産業界との連携により実践されている。今後に向けては、継続した企画運営とともにGSCとの接続を含め学内外の連携を強化した実施体制によるプログラムの展開に期待したい。